

日本学術会議

若手アカデミー 地域社会とアカデミアの連携に関する分科会

(第26期・第1回)

議事要旨

日 時 令和6年3月14日(月) 17:00～18:00
会 場 オンライン会議
出席者 小野、川端、木村、櫻田、標葉、田井、武田、寺田、前川、門田(五十音順、敬称略)

議 事

(1) 自己紹介

前回の若手アカデミー会議で自己紹介が行われたため、今回は割愛された。

(2) 委員長選出および役員選出

委員長として木村草太氏、副委員長として櫻田涼子氏、幹事として田井明氏、門田有希氏が選出された。

(3) その他

前期の活動概要をもとに、今後の活動方針等について意見交換を行った。また第六期の科学技術イノベーション基本計画に対する意見交換も行った。アカデミアの地域連携について、その社会的・学術的な意義を踏まえ、科学者の業績評価・費用支援において積極的に評価することが、イノベーションを支えること、科学の発展の中で、人権保障との調和や研究倫理等を確保するためにも、人文・社会科学と地域あるいは自然科学分野との連携も重要であること、初等中等教育では、地域社会を巻き込んだ総合学習・STEAM教育等が進んでいるが、そうした学習・教育における実施体制および検証には、適切な調査手法や研究倫理の確保等の点においてアカデミアとの連携が欠かせないこと、などを考慮すべきという意見が挙げられた。